



出水小学校 学校だより

そったく き  
啐啄の機 R7 No. 10

令和7年8月29日(金)

熊本市立出水小学校

校長： 横山 幸生

## 「聴き合い、学び合い、支え合い」★みんなで伸びる出水小！

2学期がスタートしました。久しぶりに子ども達の元気な姿と明るい笑顔が学校に戻ってきました。やはり、子ども達がいるこそこの学校だと改めて実感しました。夏季休業期間には特に大きな事故等の報告もなく、みんな元気に2学期を迎えることができ大変うれしく思っております。これもそれぞれのご家庭、地域の皆様が子どもたちをしっかりと見守ってくださったおかげだと思えます。心より感謝申し上げます。

2学期も「聴き合い、学び合い、支え合い」を軸に、「みんなで伸びる学校」をめざしてまいります。どうぞ保護者の皆様の温かいご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2学期の始業式では、次のような話をしました。

みなさんこの人が誰だか知っていますか？（画像の提示）この人はアメリカのアップル社の元社長のスティーブジョブズという人です。今はもう亡くなっています。この人がどんなことをしたかという、世界で最初のスマートフォン、 아이폰をつくりました。また、世界で最初のタブレット、iPadをつくりました。その他にも世界で初めてという色々な便利な道具を開発しました。まるでドラえもんみたいですね。こんなすごい道具を開発したスティーブジョブズさんは、次のようなことを言っています。「多くの人は助けを求めないから、得られないことが多い。」ちょっと難しい言い方ですね。簡単にいうとこうです。「困ったとき、分からないときは周りの人に助けてと言おう。そうするとうまくいく。」

スティーブジョブズさんは、一人でiPhoneなどをつくったのではありません。仲間とお互い助け合いながら、知恵を出し合ってつくったのです。みなさんは授業などで分からないとき、困ったとき、「分からない」「ここどうするの」と友達に尋ねることができていますか。1学期にみなさんの授業の様子を見せてもらいましたが、学び合う姿をたくさん目にしました。

学校は一人だけでがんばるところではありません。「みんなで伸びるところ」です。分からなかったり、できないことがあったりしたら、恥ずかしがらずに周りの人の力を借りましょう。そのための魔法の言葉が「分からない」「ここどうするの」です。始めは恥ずかしいかもしれませんが、勇気を出して言ってみましょう。そうすると必ず誰か手を貸してくれます。そのままにしていたら、ずっと分からないまま、できないままですよ。

そして、友達に「分からない」「ここどうするの」と尋ねられたら、一緒に考え、自分の思いや考えを友達に伝えましょう。自分の思いや考えを語ることで、もっと深く分かるようになりますよ。

スティーブジョブズさんはこうも言っています。「すごい仕事はひとりではできない。『チーム』によって成し遂げられる。」みんなもこの2学期は「チーム出水」として、授業や運動、行事などで、「聴き合い」「学び合い」「支え合い」を行い、みんなでどんどん伸びていきましょう。

※ 8月10日から11日にかけての豪雨は県内各地に大きな被害を及ぼしました。出水校区でも冠水等で被害を受けられたご家庭もあるのではないかと思います。心よりお見舞い申し上げます。

## おしらせ

- ◎ 2学期より音楽専科として 浦嶋 三知代 先生が着任いたしました。
- ◎ 2学期よりまなびの教室担任 荒木 仁彦 先生が育児休業から復帰いたしました。